

## 東山開晴館 9年生の皆様

いよいよ卒業ですね。おめでとうございます。

みなさんと出会った9年前。

新しく開校した開晴小学校に入学してきたみなさん。制服に身をつつみ、制帽をかぶってきたみなさんは、まだまだ小さかったですね。新しい学校生活に期待をもってドキドキ、でもワクワクしていたことでしょう。それが、私とみなさんとの出会いでした。

1年3組の担任として、3組の人はもちろん、1組・2組・5組の人たちともたくさんお話したり、いっしょに勉強したりしたことを思い出します。何事にも力いっぱいがんばるパワフルなみなさん。そんなみんなに負けないようにとがんばる私でした。

9年生までの大きなお兄さん・お姉さんに囲まれて、いつでもかわいがってもらっていただきましたね。写真は「1年生を迎える会」です。みんなのために、楽しい会を開いてもらったのを覚えていますか。

みなさんと、東山開晴館で学校生活のスタートを共にできた私は幸せでした。学校自体が何もかも新しく、その上ぴかぴかの1年生。楽しみと驚きの毎日でした。毎日の学習に、生活にと日々学んでいく姿は頼もしいものでした。足立先生、長尾先生、六車先生、西川先生、覚えていますか。1年の時にとともにみなさんを見守っていた担任団です。



体育大会でも、学習発表会でも、かわいらしさと共に、力いっぱい表現するすばらしさを、みんなに披露していましたね。



そんなみなさんも、2年生・3年生・4年生・5年生・6年生と成長していきました。私は、そこで東山開晴館を去りました。離れてからも、ずっと心の中でみんなのがんばりを応援していました。令和元年10月の研究発表会では、すべてのクラスではありませんでしたが、りっぴに成長した姿を見ることができてうれしかったです。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために9年間の最後の学校生活が突然の休校となりました。でも、きっとそれまでにたくさんの思い出をつくれたことでしょう。東山開晴館で学んだことに自信をもって、新しい社会へ巣立っていくことを心から願っています。そして、これからの人生を力強く踏み出すことを、いつまでも応援しています。

鵜飼 洋子

くどうなおこ「のはらうた」より

わたしの好きな詩の一つです。

こねずみしゅんは、どんぐりをかじりながら、たくさん考え  
ことをしています。あなたたちにも、様々なことに挑戦しながら、  
たくさん頭を働かせてほしいと願っています。

考え方にもいろいろあります。「はてな？」と疑問に思い、「なる  
ほど」と納得して、「でもね」ともう一度考え直し……た  
くさんの考えを出していけるといいのです。

それを仲間ですると、もっともっと広がります。深まります。  
そうして、確かになります。そんな力をさらに伸ばしてほしい  
と思っています。

新しい社会に一步踏み出す皆さんに、もう一度この詩を贈り  
ます。様々なことにでくわした時、こねずみしゅんのことを思  
い出してください。



かきかきかき

かきかきかき

こねずみしゅん

どんぐりをかきかきかき

かんがえかんがえ

ひんがひんが…はなはな？

ふたふたかきかき…ななはな

みみかきかき…さうか

よっかかきかき…でもね

いつかかきかき…ええと

おっかかきかき…しかし

ななかかきかき…たえはな

やっかかきかき…まじり

こねずみしゅん…やっか

とうとうとうとうわかった!

まじりは10こかきかきかき

10こぶんかんがえかきかき

できた

